

令和4年度 ビオトープ管理士[®]資格試験 — 受験の手引き —

1級ビオトープ計画管理士
1級ビオトープ施工管理士
2級ビオトープ計画管理士
2級ビオトープ施工管理士

受験申込受付期間
令和4年6月1日(水)～9月20日(火)

筆記試験実施日
令和4年11月6日(日)

口述試験実施日
令和5年1月21日(土)

※口述試験は1級の筆記試験合格者のみが対象です



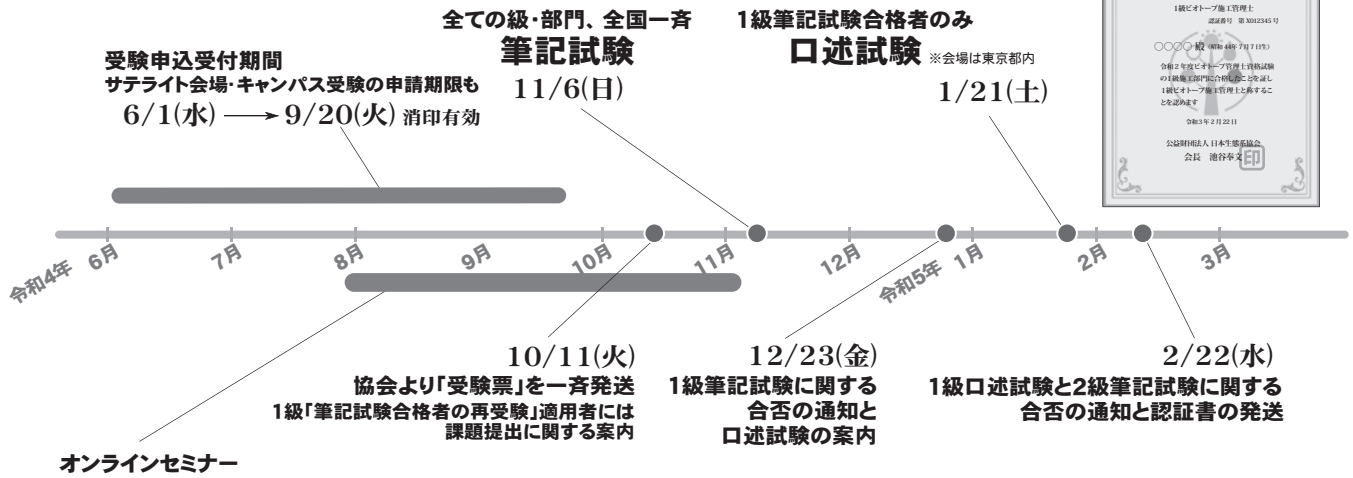
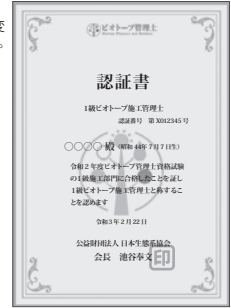
公益財団法人

日本生態系協会

令和4年度ビオトップ管理士資格試験

スケジュール

認証書のデザインは変更される場合があります。



令和4年度ビオトップ管理士資格試験

筆記試験会場

会場に関する詳細は、10/11(火)付
でお送りする『受験票』および公式サ
イトでご案内します。

このほか、申請により設けられる自
主運営の『サテライト会場』や、学生が
学校で受験できる『キャンパス受験』
については、公式サイトをご覧ください。



令和4年度ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き ー 目次 ー

スケジュール・筆記試験会場	2
ビオトープ管理士資格試験の概要	4
SDGs目標達成におけるビオトープ管理士の役割	
ビオトープ管理士とは？	
ビオトープ管理士の種類と認証	
試験の内容	
1級の受験資格について	9
試験の一部を免除する制度について	10
他部門受験（1級・2級）	
再受験（1級のみ）	
一部免除認定校の学生・卒業生の受験（2級のみ）	
受験申込の手続きについて	12
受験申込関係書類（受験申込時に提出が必要な書類）	
受験申込受付期間、受験申込関係書類の提出先	
受験票の確認と保管	
合否通知と資格の認証について	14
1級筆記試験の合否通知と口述試験の案内（1級のみ）	
最終的な合否通知と資格の認証書の発行（1級・2級）	
変更届について（氏名や現住所などに変更があった場合）	
試験に関する注意事項	15
書類の記入・作成について	16
受験申込書①(書式1-1、1-2)の記入について	
受験申込書②(書式2)の記入・作成について	
1級受験者の実務経験証明書(書式3)の記入について	
履修状況申告書の記入について	
個人情報の取り扱いについて	
書式	
受験申込書① 1級・2級共通	23
受験申込書② 1級・2級共通	25
1級受験者の実務経験証明書(書式3A、3B)	27
変更届(書式4)	29
団体受験申込書(書式5)	31
以下については、公式サイトにてダウンロードしてください。	
一部免除認定校 試験科目に対応する授業の一覧表、履修状況申告書	
一部免除認定校 認定申請の手引き	
キャンパス受験 申請の手引き	
サテライト会場 申請の手引き	

ビオトープ管理士資格試験において「令和4年度」とは、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの1年間を指します。

ビオトープ管理士資格試験の概要

SDGs目標達成におけるビオトープ管理士の役割

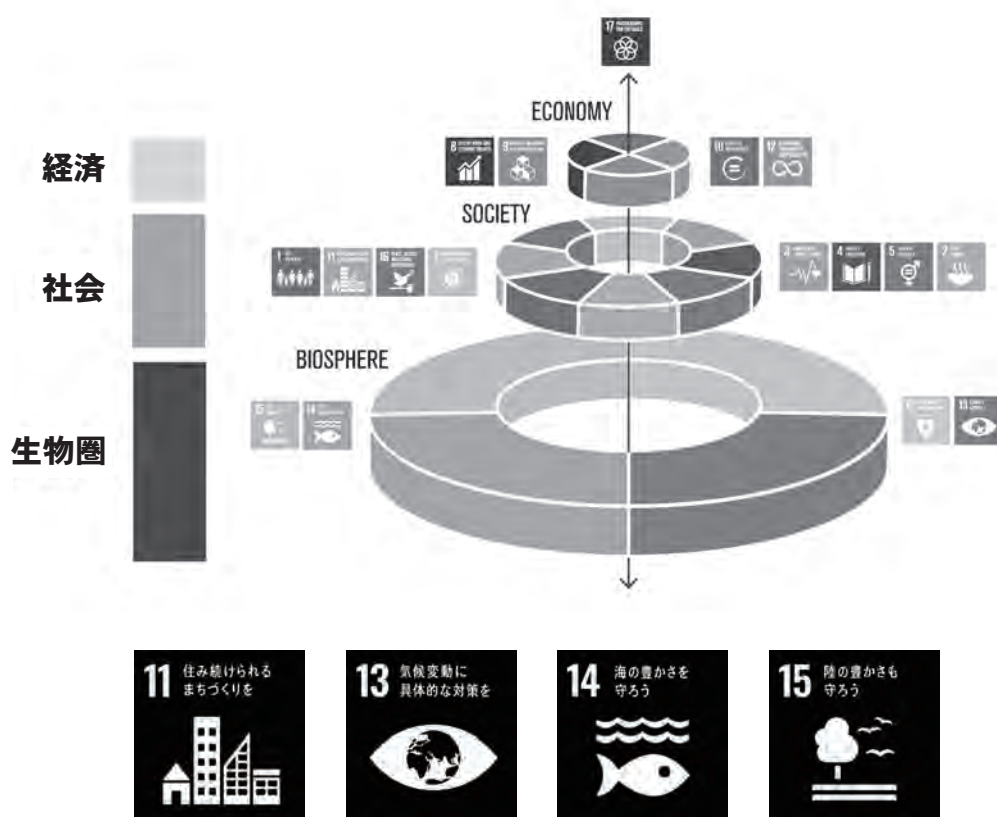
現在、世界的に推進されているSDGs17の目標は、持続可能な社会を形成し、人類の未来を守るための課題です。

いずれも重要な目標ですが、当会は、その中でも環境に関わる分野が特に重要だと考えています。下の図が示す通り、社会と経済は環境の上に成り立っており、環境が崩れれば大きな混乱が起きるためです。

そして昨今の異常気象が示す通り、現在、世界

の自然環境は著しく脅かされています。人類の健全な未来を守るためには、環境に関わるSDGsの目標を達成するために、早急に動く必要があります。

ビオトープ管理士は、このような自然環境に関する問題を解決し、特に「11.住み続けられるまちづくりを」「13.気候変動に具体的な対策を」「14.海の豊かさを守ろう」「15.陸の豊かさを守ろう」の目標を達成するために有用な資格です。



**ビオトープ管理士の役割は自然再生・保護を行い
人類の生存基盤となる生物圏を守り、持続可能な社会を築くことです**

「ビオトープ管理士」は、(公財)日本生態系協会の登録商標です。

ビオトープ管理士とは？

ビオトープ管理士の活動

自然生態系に関する深い知識を有するビオトープ管理士ですが、その活動の場は、直接的な自然保護活動ではありません。受験者の業種、トップ3は、環境コンサルタント業、土木・建設・建築業、造園業です。

また、それぞれの主な活動内容は下記のようなものになりますが、SDGsの目標達成に向けた取り組みが盛んになったためか、近年は業種を問わずの企業の企画室や広報室に所属する方の資格取得も少なくありません。

- 環境コンサルタント業 ……環境調査業務など
- 土木・建設・建築業 ……環境・生物に配慮した施工
- 造園業 ……地域性をいかした庭造り
- 農林水産業 ……生物多様性に配慮した農林水産業
- 教育研究機関 ……小学校～大学まで、児童・生徒に自然環境について教える
- 公益団体、市民団体 ……広域的な視点での自然保護・再生活動

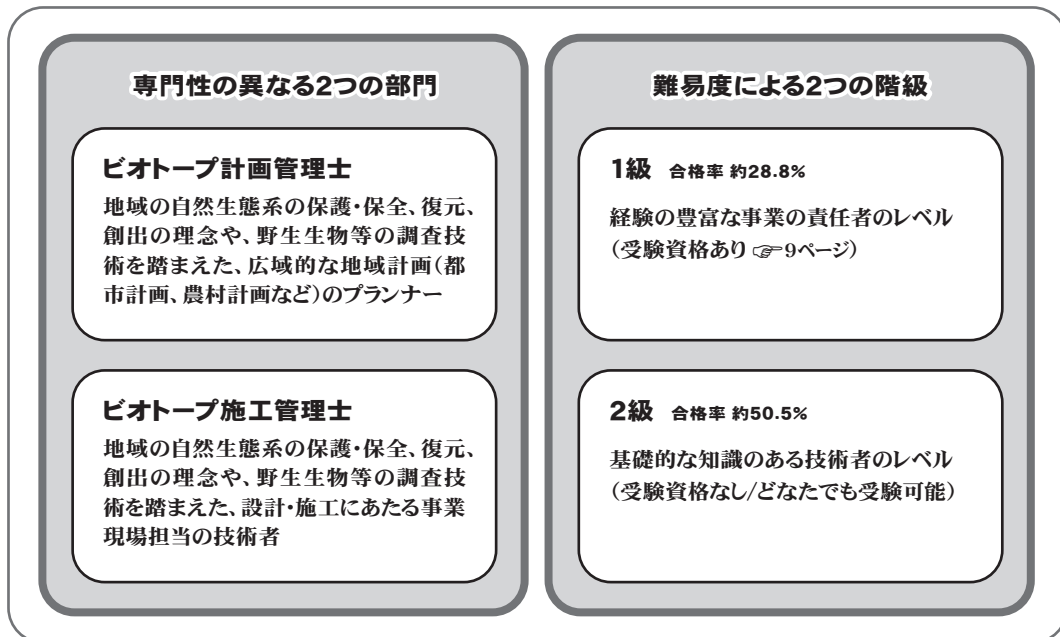
ビオトープ管理士の種類

ビオトープ管理士には、専門性の異なる「計画部門」と「施工部門」の2部門があり、また難易度（経験の量や期待される責任の大きさ）によって1級と2級の2階級に区分されています。

計画と施工、1級と2級は、それぞれ内容の異なる

試験を受けます。

なお、1級には受験資格があり、学歴や資格の保有状況に応じた一定の実務の経験年数を満たしている必要があります。



合格率は、2021年度（令和3年度）における実績です。

筆記試験は、年に1度同日に、一斉に実施されます。したがって、4種類のうち1つを受験申込時に選択することになり、一度に複数の種類の級・部門を受験することはできません。また、出題内容が異なるので、2級を1級の滞り止めにはできません。なお、資格を更新する制度はありませんが、自己研鑽を奨励する「ビオトープ管理士継続教育」制度があります。

試験の内容

1級の試験内容

1級には、「筆記試験」と「口述試験」があります。
筆記試験は、択一問題を午前の枠で、記述問題と小論文を午後の同一の枠で、それぞれ解答します。「他部門受験」の制度を適用しても、開始・退室・終了の時刻は通常受験と同じです。

口述試験は筆記試験の合格者のみに課され、筆記試験とは別日程・別会場(都内)で実施します。なお、「筆記試験合格者の再受験」の制度を適用した場合は、筆記試験が免除され、課題の提出と口述試験での試験となります。

		通常受験	他部門受験	筆記試験合格者の再受験
筆記試験	午前の試験 9:50までに着席 試験時間 10:00~12:30	択一問題 50問 共通科目 30問 (生態学 10問 ビオトープ論 10問 環境関連法 10問) 専門科目 20問 (計画部門 20問 または 施工部門 20問 (受験する部門による))	択一問題 20問 専門科目 20問 (計画部門 20問 または 施工部門 20問 (受験する部門による)) (共通科目は免除)	(筆記試験は免除) ↓ 課題の提出
	午後の試験 13:50までに着席 試験時間 14:00~16:30	記述問題 4問 部門別の発展的な内容 小論文 1問	記述問題 4問 部門別の発展的な内容 小論文 1問	
筆記試験の合格者は、1月に口述試験を実施				
口述試験	指定の時刻	試験官との質疑応答 (受験者1人あたり約15分)		

2級の試験内容

「筆記試験」のみで、択一問題と小論文を午前の同一の枠で解答します。
「他部門受験」や「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用しても、開始・退室・終了の時刻は通常受験と同じです。

なお、「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用した受験者は、問題用紙の綴りが「通常受験」や「他部門受験」とは異なります。筆記試験当日はご注意ください。

		通常受験	他部門受験	一部免除認定校の学生・卒業生の受験
筆記試験のみ	9:50までに着席 試験時間 10:00~12:30	択一問題 50問 共通科目 30問 (生態学 10問 ビオトープ論 10問 環境関連法 10問) 専門科目 20問 (計画部門 20問 または 施工部門 20問 (受験する部門による)) 小論文 1問	択一問題 20問 専門科目 20問 (計画部門 20問 または 施工部門 20問 (受験する部門による)) (共通科目は免除) 小論文 1問	択一問題 25問 共通科目 15問 (生態学 5問 ビオトープ論 5問 環境関連法 5問) 専門科目 10問 (計画部門 10問 または 施工部門 10問 (受験する部門による)) 小論文 1問

採点の手順と合否の判定

1級の場合は、まず筆記試験の択一問題を採点し、その合格基準を全て満たした方について記述問題を採点します。記述問題の合格基準も満たした方については、小論文の内容を確認・評価するとともに、別途実施される口述試験に進みます。

択一問題、記述問題、小論文、口述試験の全ての合格基準を満たした方が合格です。

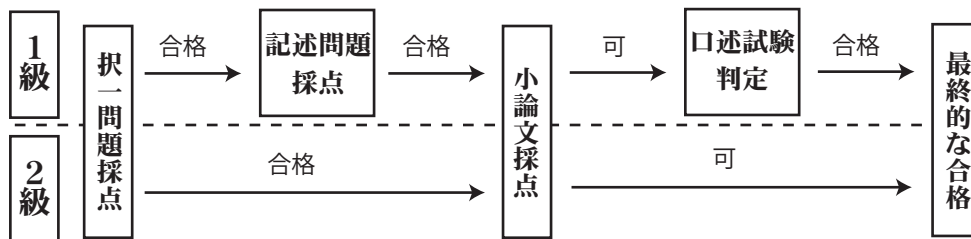
2級の場合は、択一問題の合格基準を全て満た

した方について、小論文の内容を確認・評価します。択一問題と小論文の全ての合格基準を満たした方が合格です。

合格基準については、次項をご覧ください。

受験者本人の個人宛に送付される合否通知には、以上の手順に従って採点された得点・評価が、採点された分だけ記載されます。

■採点の流れ



出題形式とそれぞれの合格基準

択一問題 1級・2級とも

出題数は、通常受験の場合で、共通科目は計30問(生態学・ピオトープ論・環境関連法の各科目10問ずつ)、専門科目は20問です。各科目の内容については、下記をご覧ください。^{※1}

合格基準は、択一問題の各科目(生態学・ピオ

トープ論・環境関連法と、計画部門または施工部門)それぞれについて、正解が60%以上であることとします。つまり、解答しなければならない問いの数が10問なら6問以上、20問なら12問以上、5問なら3問以上の正解が必要です。

共通科目 …ピオトープ計画管理士・ピオトープ施工管理士を問わず、共通の3科目。

生態学	生態系の構成要素、機能、生物と環境の間の相互作用等に関する事項
ピオトープ論	ピオトープの理念、保護の考え方および方法等に関する事項
環境関連法	自然環境および野生生物の保護等に関する法制度(主に専門科目の範囲外) ^{※2}

専門科目 …1部門につき1科目で、受験する部門によって課される科目が異なる。

計画部門	都市計画や農村計画、地域計画、国土全体の土地利用計画等において、特に自然生態系の保護・保全、復元、創出を目的とした場合の構想、計画、設計等に関する事項と、それらに関する法制度 ^{※3} (ピオトープ計画管理士を受験する場合の専門科目)
施工部門	河川や止水域、海岸、道路、農地、公園、里山、森林、庭等において、野生生物の生息・生育空間を保護・保全、復元、創出する際の設計・施工全般に関する事項と、それらに関する法制度 ^{※3} (ピオトープ施工管理士を受験する場合の専門科目)

※1 法制度に関する問題は原則として、都市計画や農村計画に直接関係するものは「計画部門」で、土木や造園に直接関係するものは「施工部門」で、それらを除く法制度全般が「環境関連法」で出題されます。

※2 専門科目「計画部門」と「施工部門」では、野生生物そのものに関する知識を問うものも出題されます。

記述問題 1級のみ

記述問題は、1級のみ課されます。

出題内容は、ビオトープ事業の現場に近い、発展的な内容です。全4問出題され、4問とも解答する必要があります。

問題のかたちは、400字以内で解答するものを原則としています。ただし、併せてフリーハンドで作図を求められるなど変則的な問いの場合はそれに限りません。いずれにしても、設問の指示に従ってください。

合格基準は、解答がA～Dの4段階で評価されるうち、全問についてAまたはBの評価を得ること

です。Aは論理的で内容も十分な1級として理想的な解答で最高評価、Bは1級として十分な解答、Cは1級としては不十分な解答、Dは白紙もしくは致命的な間違いをしていると判断されるものです。

書籍や資料などを閲覧しながら解くものは、出題されません。書籍や資料などの閲覧は、即刻、不正行為とされます。

なお、解答が問いに対応する解答用紙に書かれていない場合、たとえば、解答を考えるために設けられた問題用紙の「メモ欄」や余白などに書かれたものは解答とは見なされません。

小論文 1級・2級とも

小論文は、主に受験者のビオトープ管理士としての意志や信念を問うもので、1級・2級ともに課されます。

1級は800字以内、2級は400字以内で解答するものを原則とします。設問により文字数が指示されるので、解答際にはそれに従ってください。

与えられたいくつかのテーマから1つを選択し、それについて解答します。

合格基準は「可」の評価を得ることで、ビオトープ管理士として考え方や行動が適切な場合は「可」

の評価で合格となり、そうでない場合は「不可」と評価されます。白紙解答やそれに近い解答は、ビオトープ管理士としての意志や信念が欠如している見なし、「不可」となります。

なお、1級の場合は口述試験と関連しており、口述試験では小論文で解答した内容についても質疑がなされます。また1級では「可」「不可」のほか、評価を「保留」とすることがあり、この場合も口述試験が課されますが、より厳しく慎重に審査されます。

口述試験 1級のみ ※東京都内での実施を予定

1級ビオトープ管理士としての適性をはかるもので、筆記試験に合格した1級の受験者のみに課されます。試験官と受験者との面接形式で行い、口頭でなされるさまざまな質問に対し、受験者は口頭で答えます。合格基準は、質問に対し、1級ビオトープ管理士に求められるレベルでもって適切、的確に答えられることです。口述試験を欠席した場合は、理由を問わず「不合格」となります。

口述試験は、筆記試験とは別日程・別会場で実

施します(2ページ『スケジュール』をご覧ください)。会場や試験開始時刻、集合時刻など詳細については、筆記試験の合格通知にてお知らせします。また、試験の一部免除のうち前年度の筆記試験合格者の「再受験」適用者に対しても、それと同じ時期にお知らせします。

なお、口述試験の結果、さらなる審査が必要と判断された場合は、課題の提出を求められることがあります。

- ・試験はすべて日本語で実施されます。受験者は国籍を問われませんが、日本語を理解し、日本語で読み書きできる方に限ります。
- ・試験当日、事前、事後いずれにおいても、試験問題の内容に関する質問は原則、受け付けません。
- ・提出された書類や解答用紙は、返却できません。

1級の受験資格について

1級ピオトープ計画管理士、1級ピオトープ施工管理士を受験するにあたっては、下に挙げる①～⑦の条件のうち、いずれか1つを満たしていることが必要です。

これに関して、1級の場合は受験申込時に「実務経験証明書」を提出していただきます。不正や不備が発覚した場合は、その時点で受験者本人の責任として「受験資格なし」となり、遡って受験資格、合格、認証が取り消されますので、十分にご注意ください。

- ① 四年制大学を卒業後^{※1}、通算で満7年以上の実務の経験年数を有する。
- ② 大学院を卒業後^{※2}、通算で満5年以上の実務の経験年数を有する。
- ③ 短期大学、専門学校、高等専門学校のいずれかを卒業後、通算で満9年以上の実務の経験年数を有する。
- ④ 高等学校を卒業後^{※3}、通算で満11年以上の実務の経験年数を有する。
- ⑤ 技術士(建設、農業、森林、水産、環境の5部門に限る)、1級土木施工管理技士、1級造園施工管理技士のいずれかの資格を取得後、通算で満4年以上の実務の経験年数を有する。
- ⑥ 2級ピオトープ計画管理士、2級ピオトープ施工管理士、2級土木施工管理技士、2級造園施工管理技士のいずれかの資格を取得後、通算で満7年以上の実務の経験年数を有する。
- ⑦ 上の学歴・資格によらない場合で、通算で満14年以上の実務の経験年数を有する。

※1 (独)大学評価・学位授与機構による「学士」の学位の取得も、同等と見なします。
※2 (独)大学評価・学位授与機構による「修士」「博士」の学位の取得も、同等と見なします。
※3 高等学校卒業程度認定試験(旧 大学入学資格検定)の合格も、同等と見なします。

「実務」の内容

実務の経験年数における「実務」の内容とは、受験する部門によらず、広く以下のものを指します。

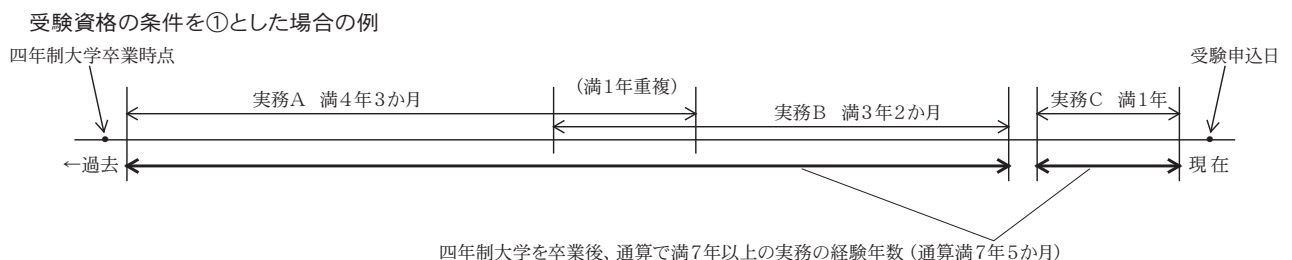
- ・地域計画の事業(都市計画や農村計画など)における、基本構想の策定、計画、設計、研究、分析、評価の実務、およびそれらに関する指導・監督
- ・土木工事や造園工事の、現場設計、施工、研究、分析、評価の実務、およびそれらに関する指導・監督
- ・野生生物の調査や環境改善など、自然環境の保護・保全、復元、創出に関する活動
- ・上に関する、教育機関での継続的な指導
- ・上に関する、環境NGOにおける継続的な活動
- ・国、都道府県および市町村の主催する、自然環境に関わる委員会の委員経験

勤務先・所属先が以上に関する事業を取り扱っていても、受験者本人にその経験がない場合は「実務」とは認められません。

実務の経験年数の計算方法

実務の経験年数は、上の①～⑦より選択した条件に示された学校の卒業後・資格の取得後から、受験申込日までの間の、「通算」で構いません。それぞれ「満〇年以上」の実務の経験年数を必要とするので、足かけではなく「満」年月数で計算してください。

なお、同一の年月を複数の実務内容により重複して数えることは、できません。



試験の一部を免除する制度について

試験の一部を免除する制度には、以下の3つがあります(併用はできません)。
これらの制度を適用する方は『受験申込書①』
など受験申込関係書類にある「㊟受験区分」の欄
に必要事項を記入し、それぞれ必要な受験申込
関係書類を提出してください。

他部門受験(1級・2級)

再受験(1級のみ)

一部免除認定校受験(2級のみ)

関連☞ P 6 試験の内容
P 12 受験申込関係書類
P 16 書類の記入・作成について
P 21 履修状況申告書の記入について

他部門受験(1級・2級)

制度

ビオトープ管理士の資格をすでに有する方で、同じ級のもう一方の部門を受験する場合(2級ビオトープ計画管理士を有する方が、今回2級ビオトープ施工管理士を受験する場合など)は、択一問題のうち共通科目が免除されます。

条件

1級の場合は、もう一方の部門の資格を取得した翌年度の受験に限り有効とします。つまり令和4年度の試験では、令和3年度(2021年度)に認証された方のみ適用されます。
2級の場合は有効期限はありません。

必要書類

受験申込関係書類のひとつとして、1級は令和3年度(2021年度)の試験で取得した1級ビオトープ管理士の、2級はこれまでに取得した2級ビオトープ管理士の、認証書(旧 認定証)、または資格取得証明書のコピーが必要です。
併せて12ページ「受験申込関係書類」の項をご覧ください。

再受験(1級のみ)

制度

筆記試験で合格した後に口述試験で不合格となった場合(何らかの事由により口述試験の受験を辞退した場合も含む)は、同じ部門を再び受験するにあたり、筆記試験で合格した翌年度の試験に限り、筆記試験が免除され、課題の提出と口述試験での試験となります。

条件

口述試験で不合格となった翌年度の受験に限り有効とします。つまり令和4年度の試験では、令和3年度(2021年度)の筆記試験に合格し、口述試験で不合格となった場合に限り適用できます。なお、受験申込の手続きは、通常受験のそれと変わりません。筆記試験のための受験票は送付されませんが、令和4年10月11日(火)付で課題の提出に関する案内を、令和4年12月23日(金)付で口述試験の案内を送付します。

※「筆記試験合格者の再受験」を適用して受験し、課題を提出のうえ口述試験を受けて不合格になった場合、翌年度に再びこの制度を適用することはできません。

受験申込関係書類

受験申込関係書類は、通常受験の場合と変わりません。なお、この制度を適用して受験申込があった際、制度が適用可能かどうか、当事務局でデータを照合・確認します。

一部免除認定校の学生・卒業生の受験（2級のみ）

制度

各試験科目について、択一問題の半分が免除されます。すなわち、解答しなければならない問題は、共通科目の択一問題は3科目それぞれにつき5問ずつの計15問、専門科目の択一問題は10問、それと小論文1問となります。解答しなければならない問題は指定されており、問題用紙は通常受験や他部門受験のものとは異なります。

条件

以下の3つの条件をすべて満たす場合に適用されます。

- ① 受験級が2級であること。
- ② (公財)日本生態系協会が認定した「一部免除認定校」の所定の学部・学科の学生か、卒業生(ただし卒業後5年未満)であること。
一部免除認定校は、「ビオトープ管理士資格試験」の公式サイトでご確認ください。計画部門と施工部門のどちらの試験で免除されるかは、学校が受けている認定内容により異なります。
- ③ 「履修状況申告書」に挙げられた全ての授業について、履修済み(単位を取得したことを意味する)であるか、受験する年度内にその見込みがあること。
一部免除認定校に指定された学校(学部・学科)ごとに用意されている『履修状況申告書』に挙げられた全ての授業について、受験申込の時点ですでに履修済み(単位を取得している)であるか、受験する年度内に履修して、単位を取得する見込み(以下「履修済みの見込み」)がある方に適用されます。

受験申込必要書類

受験申込関係書類のひとつとして、必要事項を記入した『履修状況申告書』が必要です。併せて12ページ「受験申込関係書類」、21ページ「履修状況申告書の記入について」の項についてもお読みください。『履修状況申告書』は、一部免除認定校に指定された学校(学部・学科)ごとに用意されていますので、各自、「ビオトープ管理士資格試験」の公式サイトでダウンロードしてください。

「ビオトープ管理士」で検索
<http://www.biotop-kanrishi.org>

注意

- ・合格後、認証されるのは、単位の取得を証明する書類(履修証明書や成績証明書など)をお送りいただき、当事務局で内容を確認して問題がないことが証明された後です。
- ・以下の場合、受験者本人の責任において、遡って合格が取り消され、ビオトープ管理士としても認証されません

- ① 必要な授業の単位が取得できていない
- ② 卒業後5年以上経っているなど適用条件を満たしていない
- ③ 「履修済みの見込み」として受験したものの授業の単位を取得できなかった

※『履修状況申告書』の記載内容について、受験申込の段階で受験者本人に確認することはありません。必要な授業の単位が全て取得されているか、年度内に単位を取得できる見込みがあるか、授業の名称が合致しているか、記入漏れがないかなど、十分に確認してください。

受験申込の手続きについて

受験申込関係書類 (受験申込時に提出が必要な書類)

各書式の記入方法は、16ページ以降「書類の記入・作成について」に詳しく記載しています。また、1級の受験資格については9ページを、試験の一部を免除する制度については10～11ページをご覧ください。

	1級			2級		
	通常	他部門	再受験	通常	他部門	一部免除
申込書① (書式1)	○	○	○	○	○	○
申込書② (書式2) ※1	○	○	○	○	○	○
実務経歴証明書 (書式3)	○	○	○	-	-	-
卒業証明書	(○) ※3	-	-	-	-	-
資格証明書	(○) ※3	-	-	-	-	-
別部門の認証書のコピー	-	○	-	-	○	-
履修状況申告書 ※2	-	-	-	-	-	○

※1 キャンパス受験、団体受験を利用される方で、取りまとめの組織が一括して振り込みを行う場合は、申込書②は不要です。
※2 履修状況申告書は、「ピオトップ管理士資格試験」の公式サイトでダウンロードしてください。各団体、学部、受験部門によって異なりますので、ご注意ください。書類はモノクロで構いません。
※3 受験資格で①～④を選んだ方は「卒業証明書」を、⑤か⑥を選んだ方は「資格証明書」をお送りください。

団体受験で申し込む場合

会社や学校などでとりまとめて「団体受験(受験者2人以上※から可能)」で申し込む場合は、受験者ごとに必要な受験申込関係書類をクリップなどで束ね、とりまとめ役の方が31ページにある『団体受験申込書(書式5)』を1部作成し、1つの封筒でまとめてお送りください。
とりまとめ役の方が受験手数料を一括して振り込んだ場合は、各受験者の『受験申込書②』は不要です。とりまとめ役の方が、全受験者の受験申込関係書類を送る際に、振込証明書など振込内容がわか

る書類を同封してください。
なお、受験申込時に希望された場合は、当該団体の受験者の合否を一覧にして、とりまとめ役の方にお送りします(得点は記載されません)。

※「キャンパス受験」の場合は15人以上の団体受験、「サテライト会場」の場合は20人以上の団体受験であることが条件のひとつとなっています。詳細は『キャンパス受験申請の手引き』『サテライト会場申請の手引き』をご覧ください。(ともに公式サイトにてダウンロード)

提出する書類は、控えとして必ずコピーをとり、お手元に保管してください。

受験申込受付期間、受験申込関係書類の提出先

受験申込受付期間

令和4年 6月1日(水)～9月20日(火) ※消印有効

書類の提出先

(公財)日本生態系協会 ピオトップ管理士係 宛
〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル

その他の注意事項

受験申込関係書類は、一式を「角形2号」の大きさの封筒に入れ、配達記録が残る「書留」や「簡易書留」、追跡のできる「レターパック」などでお送りください(受験申込関係書類は「信書」扱いです)。

なお、提出された書類は、さまざまな事務作業が進められていく関係上、返却できません。また、書類が不完全な場合は電話等で確認することがありますので、予めご了承ください。

受験票の確認と保管

手続きが完了した方には、令和4年10月11日(火)付で、『受験申込書①』の「④現住所」宛てに、筆記試験のための受験票を送付します。団体受験申込の場合であっても、原則受験票は、個々の受験者に送られます。

受験票は正規会場の方へは封書、キャンパス受験・サテライト会場で受験される方へはハガキでお送りします。オモテ面には受験者の氏名・住所(宛先を兼ねる)のほか、受験番号、試験会場・受験する部屋、受験する級・部門・受験区分、1級の場合は受験資格が記されています。記載内容に誤りがないか、ご確認ください。

不備や誤りなどによる訂正がある場合は、令和4年10月19日(水)までにご連絡ください(以降のお申し出には原則、対応できません*)。ウラ面には会場の案内図などが印刷されます。

10月19日(水)を過ぎても受験票が届かない場合は、11月1日(火)までに、ピオトープ管理士係までお問い合わせください(筆記試験の実施後にご連絡をいただいても対応は致しかねます)。

筆記試験当日は、受験票を必ず持参してください。着席しても、受験票がなければ受験することはできません。

なお、受験票を紛失した場合や、当日持参するのを忘れた場合は、筆記試験の当日または事前に、受験票を再発行することができます。詳細は15ページ「受験に関する注意事項」をご覧ください。

1級の「再受験」の方には、同じく10月11日(火)付で、課題の提出についての案内をお送りします。それを受け、期日までに課題を提出してください。

1級筆記試験の合否通知と口述試験の案内(1級のみ)

1級を受験した方には、令和4年12月23日(金)付で、『受験申込書①』の「④現住所」宛てに、筆記試験の合否通知を送付します。※ 令和5年1月4日(水)までに届かない場合は、ピオトープ管理士係までお問い合わせください。

筆記試験の合否通知は採点の結果も記載され、封書で送られます。また、筆記試験の合格者には、同時に、口述試験(会場は東京都内を予定)についてもお知らせします。

個人情報保護の関係上、合否や採点結果に関するお問い合わせは一切お答えできませんので、合否通知の到着をお待ちください。

同じく12月23日(金)付で、「筆記試験合格者の再受験」適用者には、口述試験の案内をお送りします。

※ 申し込んだもの実際には受験しなかった方には、文書の送付や連絡はありません。

最終的な合否通知と資格の認証書の発行(1級・2級)

1級の口述試験を受験した方、および、2級の筆記試験を受験した方には、令和5年2月22日(水)付で、『受験申込書①』の「④現住所」宛てに、最終的な合否通知と合格者へは併せて認証書を送付します。※1

2月末までに届かない場合は、ピオトープ管理士係までお問い合わせください。

個人情報保護の関係上、合否や採点結果に関するお問い合わせは一切お答えできませんので、合否通知の到着をお待ちください。

※1 申し込んだもの実際には受験しなかった方には、文書の送付や連絡はありません。

変更届について(氏名や現住所などに変更があった場合)

受験申込後、試験を経て、認証書が届くまでの間に、たとえば右のような変更が生じた場合は、『変更届』(書式4)を提出してください。

受験申込手続から認証書の発行までの一連の流れにおいて、受験手数料以外の料金、たとえば、認証書の発行手数料(再発行は除く)や変更届の提出による変更手数料、有資格者としての登録料などを別途いただくことはありません。また、資格を更新する制度はありませんので、更新手数料などをいただくこともありません。

変更の例(以下の事柄に限りません)

現住所の変更

転居、市町村合併、電話番号の変更 …など

氏名の変更

婚姻による改姓 …など

勤務先に関する変更

転勤、転属、転職、移転 …など

試験に関する注意事項

筆記試験前の着席について

- ・筆記試験を受ける部屋や座席は、受験番号により指定されています。それらは受験票のオモテ面で確認してください。
- ・試験開始時刻の10分前、つまり、午前は9:50、午後13:50までに着席してください。試験開始時刻までに、試験に関する説明や確認、問題用紙の配布などを行います。
- ・遅刻は原則、試験開始の1時間後まで認められます。なお、遅刻により失った試験時間は延長できません(ただし、不特定多数が巻き込まれる大規模な事故や天災などがあり、当協会による判断があった場合は、この限りではありません)。

筆記試験の開始と終了、退室、お手洗について

- ・筆記試験は、試験監督員の「はじめ」の合図で開始し、「やめ」の合図で終了します(会場によってはチャイムや時報が鳴ることがありますが、試験の進行は試験監督員の合図に従ってください)。
- ・試験開始後1時間を経過した時点で、試験監督員よりその旨をお知らせします。以降、解答を終えた方は、問題用紙と解答用紙を試験監督員に提出のうえ、退室することができます。なお、退室してからは、その試験時間内に再入室することはできません。
- ・試験終了時刻の10分前に、試験監督員よりその旨をお知らせします。以降、試験終了まで席を立つことはできません。
- ・試験中のお手洗いは、試験監督員に申し出でから行くことが認められます(それにより失った試験時間は延長できません)。ケースによっては、試験監督員が同行します。携帯電話を持って行くことは不正行為とみなされます。なお、席を外した時刻や戻った時刻、行動内容は記録・保存されます。

試験問題の持ち出し・持ち帰りについて

- ・試験終了時刻まで在席していた受験者は、問題用紙を持ち帰ることができます。
- ・試験終了時刻より前に退室する受験者は、不正防止のため退室時に解答用紙とともに問題用紙を提出します。また、受験票その他に試験問題を書き写すことも禁じます。
- ・試験中にお手洗いにいく場合も、手段・方法を問わず、試験問題を持ち出すことは禁じます。

机の上に置くもの・置けるものについて

- ・受験票は机の上に置いてください。試験監督員が巡回し、受験票と受験申込書①(書式1)により、本人確認、出欠確認を行います。
- ・その他、机の上に置くことができるものは原則、筆記用具(鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り、または黒系統のペン)、時計(携帯電話は使用不可)、飲み物、ハンカチ・タオルの類です。
- ・これら以外は(筆箱も)かばんにしまってください(携帯電話は電源を切る)。特に書籍や資料・メモ、携帯電話など試験では使用しないものが机の上にあった場合は、理由を問わず不正行為とみなされます。

筆記試験当日の持ち物について

- ・受験票のほか、筆記用具と、必要ならば時計(携帯電話は使用不可)、飲み物をお持ちください。特に受験票は、それがなければ受験できないのでご注意ください。(再発行については後述)
- ・室温や湿度について、個人の体調や感じ方には応じきれません。その日の天気予報によらず、温度調整が可能な服などを持参することを勧めます(座席の移動は原則できません)。
- ・1級の受験者は、昼食をご持参ください。付近の食堂が混み合った場合など、午後の試験に間に合わない恐れがあります。
- ・着席時から試験終了までの携帯電話の使用は、時計機能も含め、一切認めません。また、マナーモードであっても振動機能が他の受験者の迷惑となることがあるので、電源を切り、かばんにしまってください。
- ・Apple Watchなど、ウェアラブル端末は試験中の着用を認めません。試験開始10分前には、取り外してかばんにしまってください。
- ・時計を持参する場合は、アラーム機能を解除してください。

受験票の再発行について

- ・当協会の発行した受験者本人の受験票がなければ、筆記試験は受験できません。万が一紛失した場合は、事前にピオトップ管理士係に連絡するか、筆記試験当日に各会場の本部または試験監督員に申し出て、再発行の手続きを受けてください。なおその際、運転免許証など本人確認のできるものをご呈示いただきます。また、手続きにより失った試験時間は延長できません。
- ・ほか、受験票の確認と保管については、13ページをご覧ください。

筆記試験当日に関するその他の注意事項

- ・受験する級・部門・試験区分、試験会場、座席などを試験当日に変更することは、事務処理上の不備に因るもの以外はできません。
- ・試験会場への自家用車やオートバイでの来場は、会場側から禁じられています。来場には公共交通機関をご利用ください。自転車は付近の駐輪場を利用し、路上駐輪はご遠慮ください。なお、駐車や駐輪に関する手配や交渉、また、それらを巡るトラブルについては、当協会では対応できません。
- ・飲食等により生じたゴミは、ご自宅までお持ち帰りください。
- ・そのほか、試験監督員からの指示や受験票での案内、問題用紙、解答用紙に記された注意事項などには従ってください。

不正行為への対応について

- ・試験において不正行為や禁止行為が発覚した場合、またはその疑いがある場合は、全ての解答が無効となります。また、それが筆記試験中であった場合は、即刻、退室していただきます。
- ・提出された一連の書類に不備や不正、虚偽が発覚した場合は、その時点で受験資格、合格、資格の認証が取り消されます。
- ・以上のことがあった場合、当該受験者の以降の受験をお断りすることがあります。また、『1級受験者の実務経験証明書』における証明者等についても、同様の対応をすることがあります。

その他、試験全般について

- ・試験当日、事前、事後いずれにおいても、問題および解答に関するお問い合わせにはお答えできません。なお、筆記試験の際に問題用紙や解答用紙に誤配、落丁、乱丁があった場合は、その場で挙手し、試験監督員にお申し出ください。
- ・筆記試験・口述試験とも、定められた日程以外で試験を行うことは原則、ありません(台風などで延期することはないと考えてください)。着席時間に間に合うよう、余裕をもってご来場ください。
- ・感染症にかかった疑いのある場合は、事前にご自身から医師や保健所、地方自治体の窓口にご相談し、受験の可否を仰いでください。なお、明らかな症状が見られる場合は、来場後でもお帰り願うことがあります。
- ・住所や氏名など届け出ている情報に変更が生じた場合は、速やかに「変更届(書式4)」を提出してください。なお、令和4年10月20日(木)以降は受験部門や受験区分、受験会場などを含む受験申込に関する訂正・変更には原則対応できません。筆記試験当日は受験票の記載情報が全てとなりますので、誤りがないかご確認ください。訂正は令和4年10月19日(水)までにご連絡ください。
- ・受験の辞退は、令和4年10月7日(金)17時までにお申し出いただいたもの(必着)には対応でき、その際は受験手数料を全額返金いたします(振込手数料は差し引かせていただきます)。以降は試験の手続きや運営準備が進んでいるため、受験手数料を返金することはできませんので、予めご了承ください。ただし、不特定多数が巻き込まれる大規模な事故や天災などがあり当協会が判断した場合は、試験実施日までに受験者本人の死亡の連絡があった場合は、これに限りません。
- ・受験手数料のお振り込みが完了していないことが発覚した場合は、筆記試験当日の来場の有無を問わず、その時点で請求いたします。ご本人以外が振り込まれる場合や、インターネットでのお振り込みの場合は、手続きが完了したことを必ずご確認ください。
- ・受験手数料がお振り込み済みでも、期日までに必要書類の提出がない場合は、受験申込の手続きを進めることができません。また、それを理由とした受験手数料の返金は対応しかねます。
- ・受験手数料に関する領収書の発行については、当該年度の3月1日(日・祝日の場合は翌日)18時のお申し出まで受け付けます。

書類の記入・作成について

関連 P 9 1級の受験資格について
P 10 試験の一部を免除する制度について

受験申込書①(書式1)の記入について

まず、令和4年度版の、受験する級の『受験申込書①』であることをご確認ください。
住所や電話番号のほか、③受験部門(級・部門)、

⑨受験区分、⑩受験会場 などについても間違いのないよう、充分にご注意ください。*

* 令和4年10月20日(木)以降は、受験部門や受験区分、受験会場などを含む受験申込に関する訂正・変更は原則対応できません。筆記試験当日は受験票の記載情報が全てとなりますので、その内容に誤りがないか確認のうえ、誤りがあった場合は令和4年10月19日(水)までご連絡ください。

記入例 「1級ビオトープ計画管理士」を「通常受験」で受けるにあたり、「受験資格」を条件⑤で「1級土木施工管理技士」とした場合の例。1級のほか2級もこれにならない(⑨・⑩以外はほぼ同じです)、『受験申込書①』の「書式1-2」に記入して提出してください。

1級
2級 共通

受験申込書①

『受験の手引き』
16・17ページ参照

書式1

① 氏名	姓 フリガナ トシマ	名 イチロウ	② 生年月日 西暦 1974年 4月 6日 生	③ 性別 ① 男性 2 女性
	豊島 一郎			

▲フリガナも必ずご記入ください。 ▲性別も選択してください。

④ 現住所	〒 171 - * * * * * (住所のフリガナ) トウキョウ 東京都 トシマクニシイケブクロ 豊島区西池袋*-*-* (マンション・アパート名、棟番号、部屋番号、同居先) エコアパート 201号室 電話番号 090 - * * * * * - * * * * *
	<p style="text-align: center;">顔 写 真</p> <p style="font-size: x-small;">⑤ 撮影年月(撮影: 3ヵ月以内) 2022年 9月 撮影</p>

▲電話番号は、できるだけ携帯電話を記入してください。書類に不備があったり、受験票や合否通知、認証書などが届かないときに連絡します。

⑥ 所属	名称、部署、役職 現在の学生は、学校・学部・学科名のみか、「学生」と併記してください。 (所属先のフリガナ) ニホンセイタイコンサルタント(カブ) 日本生態コンサルタント(株) 環境部 調査課長 〒 170 - * * * * * (住所のフリガナ) トウキョウ トシマクニシイケブクロ 東京都 豊島区池袋*-* (建物名、階数など) 生態系ビル 2階 電話番号 03 - * * * * * - * * * * *	⑦ 所属先コード 3
	▲1階の方は口述試験の有無、質疑のなされることのみならず1階の方も書きください。	

⑧ 受験部門 1. 1級ビオトープ計画管理士 ② 1級ビオトープ施工管理士 3. 2級ビオトープ計画管理士 4. 2級ビオトープ施工管理士	⑨ 受験区分 ① 通常受験 2. 他部門受験 3. 一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ) 4. 筆記試験合格者の再受験(1級のみ)
---	--

▲1~4級いずれかを選択してください。 ▲1級の「他部門受験」の受験は201年度(令和2年度)に最後の試験を受けた方(1級は卒業生)です。 「筆記試験合格者の再受験」の受験は2001年度(令和3年度)以降に筆記試験に合格した方です。

⑩ 受験会場	1. 北海道 2. 岩手県 3. 宮城県 ④ 東京都 5. 新潟県 6. 石川県 7. 長野県 8. 愛知県 9. 大阪府 10. 広島県 11. 徳島県 12. 福岡県 13. 鹿児島県 14. 沖縄県 A. キャンパス受験 B. サテライト会場
--------	--

▲会場を1つ選択してください。(※)上は筆記試験の会場です。1級の口述試験は東京都区内での実施を予定しています。

試験運営スタッフ伝達事項 - 受験者は記入しないでください -

⑪ 協会使用欄 出欠および遅刻の確認 (出席は○、欠席は×を記入) 午前 午後 (遅刻の場合) 遅刻時刻 途中退室のあった場合 ⑫ 時刻と理由を記入のこと。 時 分 ~ 時 分 (理由)

令和4年度ビオトープ管理士資格試験
日本生態系協会

① 氏名

氏名(姓・名)とそのフリガナを記入してください。
認証書に記載される氏名はこの欄に記載されたものになるので、正しくご記入ください。(受験票や合否通知、認証書などのうえでは常用漢字に直させていただきます場合があります)

② 生年月日

生年月日(西暦)と、受験申込日時点での満年齢を記入してください。
合格後、認証書の発行にあたってお送りいただく住民票と、この欄の記載内容とを照合・確認します。

③ 性別

該当するものを選択し、○で囲んでください。

④ 現住所

送付した重要な書類が正しく届くよう、マンション・アパート名、棟、部屋番号、同居の場合は同居先まで記入してください。データ化の際の入力ミスを防ぐため、漢字部分にはフリガナを振ってください。
また、電話番号は必ずご記入ください。書類に不備があったり、受験票や合否通知、認証書が届けられない場合(近年、非常に多くあります)、その他緊急に連絡が必要な場合のため、電話番号は、できれば携帯電話の番号をお願いします。

『協会使用欄』には、何も記入しないでください。

16

⑤ 所属

受験申込日現在の所属(勤務先など)を、部署・役職まで記入し、漢字部分にはフリガナを振ってください。その下には、住所と電話番号をご記入ください。現役の学生は、学校・学部・学科名のほか、「学生」と明記してください。

1級の場合は、所属やそこの業務内容について、口述試験で質疑のなされることがあります。

⑥ 所属先業種コード

所属の業種に対応している数字を、この下の囲みから1つだけ選択し、その番号を欄に記入してください。いくつもの業種にまたがる場合は、受験者自身が担当している職務の内容を基準として判断してください。

- | | | |
|----------------|--------------|----------------|
| 1. 土木・建設・建築業 | 2. 造園業 | 3. 環境系コンサルタント業 |
| 4. 製造業 | 5. 卸・小売業 | 6. 農林水産業 |
| 7. 教育・研究機関 | 8. 公益団体・市民団体 | |
| 9. 公務員(国・地方とも) | 10. 学生 | 11. 主婦 |
| 12. 無職 | 13. その他の業種 | |

⑦ 受験部門

受験する級と部門の組合せを選択し、番号を○で囲んでください。

⑧ 受験区分

通常受験か、試験の一部を免除する制度のいずれかを適用するかを選択し、番号を○で囲んでください。

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」を選択した場合はさらに、「履修済み」か「履修済みの見込み」かを選択し、該当する方を○で囲んでください。

試験の一部を免除する制度(2~4)の適用については、10~11ページに詳しくあります。制度の内容や適用するための条件、必要な書類や注意事項を確認してください。また、制度を適用した際の受験申込関係書類は、12ページの「受験申込関係書類」で十分にご確認ください。

⑨ 受験会場

筆記試験の会場を選択し、番号を○で囲んでください。

巻頭(2ページ)には、会場を設ける都市が掲載されています。具体的な会場(どこの施設のどの部屋か)は、令和4年10月11日(火)付でお送りする『受験票』にてご案内します。

「キャンパス受験」でお申し込みの方は、「A. キャンパス受験」を、「サテライト会場」でお申し込みの方は、「B. サテライト会場」を選んでください。「キャンパス受験」「サテライト会場」の詳細については、協会の公式サイトにてそれぞれご案内をご覧ください。

⑩ 顔写真

顔写真は、3か月以内に撮影した、無背景、半身、脱帽で、正面を向いているもの、顔が明確に分かるものをご用意ください。(いわゆるスナップ写真を切り抜いたものは無効です)

サイズはタテ5cm×ヨコ4cmを目安とし、若干であれば、枠と全く同じ大きさでなくとも構いません。また、デジタルカメラで撮影したものでも構いません。

万が一はがれ落ちてしまった時に備え、写真の裏には、氏名、受験する級・部門を記してください。

不正防止を目的とした本人確認のため、マスクを外していただくようお声がけさせていただくことがあります。また同じく、顔写真とご本人の見た目の差が大きいと試験監督員が判断した場合は、たいへん失礼ながら、お声がけさせていただくことがあります。ご理解とご容赦のほど、よろしくお願いたします。

⑪ 撮影年月

顔写真を撮影した年月を記入してください。前述の通り、顔写真は3か月以内に撮影したものををご用意ください。

受験申込書②(書式2)の記入・作成について

『受験申込書②』(書式2)は、「受験手数料の振込確認」のためのものです。後に当協会が銀行から通知される振込情報と照合確認します。

また、ページの下段は受験申込に必要な書類のチェック欄です。郵送前に書類の不備がないか、ご確認ください。

記入例

共通 受験申込書② 『受験の手引き』 16・19ページ参照 書式2

受験手数料の振込確認
この書類の作成にあたっては、それまでに受験手数料の払い込みを済ませておく必要があります。

氏名 豊島 一郎

振替払込請求受領証

振替払込金額 0001009
口座番号 354685
口座名義人 豊島 一郎
金額 77300
振込先 (株) 日本学生協会の口座に振り込まれることとします。

■書類をお送りいただく前に
各教・各部門の受験お申込に必要な書類は下記の通りです。お送りいただく前に、漏れがないかご確認ください。また、お送りいただく前にコピーをとられることをおすすめします。

1級	2級
①通常受験 <input type="checkbox"/> 受験申込書 書式1 <input type="checkbox"/> 受験申込書 書式2 <input type="checkbox"/> 実務経歴証明書 書式3 <input type="checkbox"/> 卒業証書など受験資格によって必要な書類	④通常受験 <input type="checkbox"/> 受験申込書 書式1 <input type="checkbox"/> 受験申込書 書式2 ④他部門受験 <input type="checkbox"/> ③の書類一式 <input type="checkbox"/> 他部門の認証書のコピー
②他部門受験 <input type="checkbox"/> ③の書類一式 <input type="checkbox"/> 他部門の認証書のコピー	⑤一部免除受験 <input type="checkbox"/> ③の書類一式 <input type="checkbox"/> ピオトップ管理士資格試験 履修状況申告書 (HPからダウンロードしてください)

① 氏名

ここは、「受験者の氏名」を記入してください。つまり、この用紙の上半分『出欠確認・本人確認』の欄や『受験申込書①』と同じ氏名が、ここに記入されます。

② 振込の領収書・証明書

この欄の内容は、後に当協会が銀行から通知される振込情報と照合確認します。

受験手数料を振り込んだ際の領収書・証明書の類を、のりで貼ってください。実物を会社の経理に提出しなければならない場合などには、コピーでも構いません。

貼る向きは、タテ・ヨコを問いません。また、必ずしも全面にのりを塗る必要はありません。サイズが合わず用紙からはみ出た場合は、はみ出た部分を折り畳んでください。

インターネットで振り込んだ場合は、「誰が」「いつ」「いくらのお金を」「どの口座に振り込んだのか」が分かる画面(詳細の照会ページ、振込後の通知メールなど)を印刷し、『受験申込書②』にホッチキスでとめるなどして添付してください。ご本人の口座の残高が見えてしまう場合は、その部分を黒く塗り潰していただいても構いません。

なお、インターネットでの振り込みに不安のある方は、インターネットではなく、窓口にてお振り込みください。

会社や学校などでとりまとめて「団体受験」で申し込む場合は、受験者ごとに必要な受験申込関係書類をクリップなどで束ね、とりまとめをする方が31ページにある『団体受験申込書』(書式5)を1部作成し、それらを一つの封筒でまとめてお送りください。なおその際、受験手数料を受験者が各々で振り込むのではなく、とりまとめ役の方が全員分を一括して振り込んだ場合は、各受験者の『受験申込書②』は上半分の「出席確認・本人確認(写真票)」の囲みの中だけを記入・作成してください(下半分「受験手数料の振込確認」の囲みは空欄のまま)。

▼ まず、受験手数料をお振り込みください

この欄を作成するために、まず受験手数料をお振り込みください。下のいずれかの口座にお願いします。金額は受験する級によって異なります。

受験手数料 …1人あたり

1級 11,300 円(通常受験/他部門受験)、5,100 円(筆記試験合格者の再受験)

2級 7,200 円(通常受験/他部門受験/一部免除認定校の学生・卒業生の受験)

いずれも内税です。なお、振込手数料は各自ご負担いただきます。

受験手数料の振込先

ゆうちょ銀行 振替(旧郵便振替)

口座番号 00160-9-354685

加入者名 (公財)日本生態系協会 ビオトープ管理士係

他行からのゆうちょ銀行への振込

店名 〇一九店

預金種目 当座預金

口座番号 0354685

口座名義 (公財)日本生態系協会 ビオトープ管理士係

受験を辞退する場合の受験手数料の取り扱いについては、15ページ「試験に関する注意事項」のうち「その他、試験全般について」の項をご覧ください。

受験手数料のお振り込みが完了していないことが発覚した場合は、筆記試験当日の来場の有無を問わず、その時点で請求いたします。ご本人以外が振り込まれる場合や、インターネットでのお振り込みの場合は、手続きが完了したことを必ずご確認ください。

なお、インターネットでの振込手続では、翌日以降(休日明け)の振り込みとして取り扱われるなど「振込予約」の状態となった場合、振込予定日当日に残高が足りなければ振り込みが実行されません。振り込みが実行されたか、後日、必ずご確認ください。また、23:55~24:05は銀行のシステム上、手続きが反映されないことがありますので、避けてください。

1級受験者の実務経験証明書(書式3A、3B)の記入について

受験申込関係書類の一つとして、受験申込時に、**証明者とのやりとりに要する時間を想定し、受験1級の受験者全員が提出する書類です。2級の受験者が提出する必要はありません。** 申込の期限に間に合うよう、余裕をもって作成してください。

記入例

① 受験者氏名

受験者本人の氏名を記入してください。

② 最終学歴

最終学歴の学校・学部・学科名および卒業年月日を記入してください。

ここで学んだことなどについて、口述試験で質疑のなされることがあります。

④ 受験資格

9ページ「1級の受験資格について」をご覧ください、ご自身の受験資格とする条件を1つだけ選択し、左側にある□に○印を記入してください。

条件のうち⑤か⑥を選択した場合はさらに、該当する資格の□も1つだけ選択し、○印を記入してください。

なお、選択した受験資格に対応する証明書をご用意いただきます。12ページ「受験申込関係書類」でご確認ください。

証明者による証明

受験者に1級の受験資格があること(求められる実務の経験年数と内容を満たしていること)を、第三者が証明する欄です。証明者は概ね、現在の所属先(勤務先)等での上司や代表者などにあたる方としてください。

たとえば受験者本人が代表取締役であるなど、上司にあたる方がいない場合は、信頼のおける第三者に証明していただく(受験者本人が証明者になることはできません)。

なお、証明者は、あくまで第三者の立場として、この書類に書かれたことが事実であることを証明します。そのため、この書類での証明者やその所属先と、受験者が当該実務を経験した当時の上司・代表者や所属先とが、必ずしも一致する必要はありません。

実務の経験内容

当該実務を行った期間、満年月数

当該実務を行った当時の所属とその連絡先、受験者の当時の役職

事実に基づいて記入してください。1級の受験資格として必要な実務の経験年数やその計算方法、実務の内容に関する詳細は、9ページ「1級の受験資格について」に詳しく記載しています。

実務の経験年数を複数挙げる場合

実務の経験を複数挙げ、実務の経験年数をそれらの通算とする場合は、書式3Bの用紙を使い1つの実務経験ごとに、1ブロックを使って記入してください。

そのうえで、最も新しいものを一番上に、最も古いものを一番下に順に並べ、ホッチキスで束ねてください。

なおその際、「証明者による証明」欄への記入・押印は、束ねた一番上の1枚のみで構いません。一つひとつの事業に対する「証明者による証明」欄への記入・押印は必要ありません(複数枚にわたっても、それら全てについてまとめて証明する、という考えです)。

※証明された内容に不備や虚偽等があった場合は、受験者については不正行為と同等に扱うとともに、証明した方およびその関係者の受験を、以降においてお断りすることがあります。

履修状況申告書の記入について

受験申込関係書類のひとつとして、受験申込時に、2級の「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」を適用する方が提出する書類です。
書式は一部免除認定校(学部・学科)ごとに用意

されています。『試験科目に対応する授業の一覧表』とセットになっていますので、各自、「ビオトープ管理士資格試験」の公式サイトでダウンロードしてください。

記入例

氏名

受験者本人の氏名を記入してください。

受験する部門

受験する部門を確認してください。同じ学校・学部・学科でも、計画部門か施工部門かで、履修しなければならない授業が異なります。

卒業した日

卒業生の場合は、卒業した年月日を記入してください。卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方まで、この制度を適用できます。
現役の学生は卒業した年月日を書くことができないので、「卒業見込み」に○をするだけで構いません。

履修状況の申告部分

『試験科目に対応する授業の一覧表』を、授業名から整理した表です。履修済み(単位を取得している)であるか、今年度内に履修して、単位を取得する見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は、今年度内に履修して単位を取得する見込みであるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。

「生態系保護論」について

平成18年度の制度改正により、平成17年度以前にあった試験科目「生態系保護論」は試験科目の枠としては解消し、その内容は「生態学」と「ビオトープ論」に引き継がれました。制度改正以前に一部免除認定校に認定された学校の場合、その名残として現制度では存在しない「生態系保護論」が見受けられることがあります。試験の一部を免除するための条件として必要な授業の内容には変わりないため、「生態系保護論」の枠は、現制度でもそのまま活かされます。

注意

11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」をご覧ください。制度や条件、注意などをご理解のうえ提出してください。
最終的に、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書や成績証明書など)によって、履修(単位の取得)の必要な授業のなかで単位が取得できなかったものがあつたと分かった場合は、遡って合格が取り消され、ビオトープ管理士としても認証されません。

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ <u>トシマ</u> <u>ハナコ</u> 豊島 花子	<small>この欄は、1級の受験には適用されません。</small>
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士	
卒業した日	日本生態大学 工学部 都市工学科 を (2023)年 (3)月 (18)日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>	

2. 次に、履修状況を確認します。
下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「今年度内に履修済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特等と承認はいたしません)なお、合格後は、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

日本生態大学 工学部 都市工学科		
履修済みの見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験試験科目での位置付け
<input type="radio"/>	植物生態学	生態学
<input type="radio"/>	動物生態学	生態学
<input type="radio"/>	保全生態学	生態学、ビオトープ論
<input type="radio"/>	ビオトープ実習Ⅰ	ビオトープ論
<input type="radio"/>	自然再生論	ビオトープ論
<input type="radio"/>	環境関連法規	環境関連法
<input type="radio"/>	まちづくり論	環境関連法、計画部門
<input type="radio"/>	農村計画学	計画部門
<input type="radio"/>	景観デザイン	計画部門

TU-PAGEのTEXT

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)
上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級の部)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を遣い、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名
豊島 花子

便宜上、書式はカラーで作られていますが、モノクロ印刷で構いません。

「署名」欄

この欄の左にある文を読み、同意のうえ署名してください。署名のない場合は同意がなされなかったとみなし、受験区分を試験の一部が免除されない「通常受験」に修正させていただきます。

個人情報の取り扱いについて

公益財団法人日本生態系協会は、ピオトープ管理士資格試験における受験者の個人情報の取り扱いについて、以下を定め、関連法令等を遵守し、その保護と管理に適切な取り組みを行います。

なお、ピオトープ管理士資格試験に関して受験者から個人情報をお寄せいただく際は、以下の定めについて、ご本人にご同意いただいたものとみなします。

1. 個人情報をお寄せいただくにあたって

ピオトープ管理士資格試験の受験とそれに関連する手続きに当たっては、受験者ご本人の同意に基づいて、個人情報をお寄せいただきます。

2. 個人情報の使用について

お寄せいただいた個人情報は、以下の目的の範囲内で使用します。

- ・ピオトープ管理士資格試験の各段階における事務手続
- ・ピオトープ管理士資格試験の各段階におけるご本人への書類の送付
- ・以降のピオトープ管理士関連情報のご本人への優先的提供
- ・その他、当協会からご本人に対し連絡を要する場合

3. 個人情報の第三者への開示について

お寄せいただいた個人情報は、以下の場合を除き、第三者への開示は行いません。

- ・ご本人の同意を得た場合
- ・法令に基づき、公的機関から開示を求められた場合
- ・法令に基づき、急迫不正の侵害に対して正当防衛を行う場合
- ・法令に基づき、生命、身体、自由又は財産に対する危難を避けるため緊急避難を行う場合
- ・統計的なデータとして、個人を識別できない状態に加工した場合
- ・筆記試験の運営に要する情報を受験票等に記載し、それをご本人あてに送付する場合
- ・前述「2.個人情報の使用について」の範囲内で、当協会の業務を外部に委託する場合(当該委託先において、個人情報の機密保持が図られるよう、適切な管理と監督を行います)

4. 個人情報の保護と管理について

お寄せいただいた個人情報は、人材開発部(ピオトープ管理士係)において、正確かつ最新の状態を保つよう努めるとともに、漏洩、改ざん、破壊等を防止するための安全策を講じます。

5. 個人情報の照会および訂正、使用停止等の依頼について

個人情報の照会および訂正、使用停止等に関してご本人から依頼があった折は、ご本人であることを確認したうえで、できるだけ速やかに、適切な手段で対応します。

以降のページには、ピオトープ管理士資格試験の受験に必要な、各種の書式が綴られています。必要なページを、ページごと切り離すか、A4判でコピー(または印刷)してお使いください。

各書類は、黒系統のペンを使用し、楷書で記入してください。書き損じが生じた場合は、＝(二重線)を引き、訂正してください。

書類の記入・作成方法や、受験申込の際にどのような書類を提出すれば良いかは、この『受験の手引き』に掲載されていますので、間違いのないよう、よくお読みください。

なお、令和4年度用以外の書式や、改変されたものは、無効です。

1級
2級 共通

受験申込書①

『受験の手引き』
16・17ページ参照

切り取るかコピーしてお使いください

① 氏名	姓	名
	フリガナ	

▲フリガナも必ずご記入ください。

② 生年月日	西暦
	年 月 日生

③ 性別	1. 男性
	2. 女性

▲いずれかを選択してください。

④ 現住所	〒	—
	(住所のフリガナ)	
	都道 府県	
	(マンション・アパート名、棟番号、部屋番号、同居先)	
電話番号	—	—

▲電話番号は、できるだけ携帯電話をご記入ください。書類に不備があったり、受験票や合格通知、認証書などが届けられないときに連絡します。

⑤ 所属	名称、部署、役職	現役の学生は、学校・学部・学科名のほか、「学生」と明記してください。
	(所属先のフリガナ)	
	〒	—
	(住所のフリガナ)	
都道 府県		
(建物名、階数など)		
電話番号	—	—

▲1級の方は口述試験の際、質疑のなされることがあります(2級の方もお書きください)。

⑥ 所属先業種コード	「所属先業種コード」は、 どなたも必ずご記入ください。
	▲17ページの番号を記入

⑦ 受験部門	1. 1級ビオトープ計画管理士
	2. 1級ビオトープ施工管理士
	3. 2級ビオトープ計画管理士
	4. 2級ビオトープ施工管理士

▲1~4のいずれかを選択してください。

⑧ 受験区分	1. 通常受験
	2. 他部門受験
	3. 一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)
	4. 筆記試験合格者の再受験(1級のみ)

▲1級の「他部門受験」の対象は2021年度(令和3年度)に資格の認証を受けた方(2級は年度問わず)。「筆記試験合格者の再受験」の対象は2021年度(令和3年度)の筆記試験における合格者に限ります。

⑨ 受験会場	1. 北海道	2. 岩手県	3. 宮城県	4. 東京都	5. 新潟県	6. 石川県
	7. 長野県	8. 愛知県	9. 大阪府	10. 広島県	11. 徳島県	12. 福岡県
	13. 鹿児島県	14. 沖縄県	A. キャンパス受験	B. サテライト会場		

▲会場を1つ選択してください。(※上は筆記試験の会場です。1級の口述試験は東京23区内での実施を予定しています)

試験運営スタッフ伝達事項 — 受験者は記入しないでください —

← 約4cm (目安) この枠の大きさ

⑩ 顔写真

- 写真の裏には、氏名と受験する級・部門を記してください。
- デジタルカメラで撮影したもので構いません。
- ただし、3か月以内に撮影したものの、無背景、半身、脱帽で、正面を向いているもの、顔が明確に分かるものをご用意ください。
- 写真の大きさは、若干であれば、この枠と全く同じ大きさでなくても結構です。

約5cm ↓

(の り づ け)

⑪ 撮影年月(有効: 3か月以内)

年 月 撮影

協会使用欄
— 受験者は記入しないでください —

出欠および遅刻の確認
(出席は○、欠席は×を記入)

午前	午後

(遅刻の場合) 着席時刻

--

途中退室のあった場合
↓時刻と理由を記入のこと。

時 分 ~ 時 分
(理由)

受験手数料の振込確認

この書類の作成にあたっては、それまでに受験手数料の払い込みを済ませておく必要があります。

①
氏
名

② 振込の領収書・証明書

ここに、受験手数料を振り込んだ際の領収書・証明書の類を、のりで貼ってください。実物を会社の経理に提出しなければならない場合などには、実物ではなくコピーでも構いません。後日、銀行から通知される振込情報と照合し確認します。

はがれ落ちないように、しっかりと貼ってください。貼る向きは、タテ・ヨコを問いません。また、必ずしも全面にのりを塗る必要はありません。サイズが合わず用紙からはみ出た場合は、はみ出た部分を折り畳んでください。

インターネットで振り込んだ場合は、「誰が」「いつ」「いくらのお金を」「どの口座に振り込んだのか」が分かる画面(詳細の照会ページ、振込後の通知メールなど)を印刷し、この用紙にホッチキスでとめるなどして添付してください。ご本人の口座の残高が見えてしまう場合は、その部分を黒く塗り潰していただく構いません。

なお、インターネットでの振込手続では、翌日以降(休日明け)の振り込みとして取り扱われるなど「振込予約」の状態となった場合、振込予定日当日に残高が足りなければ振り込みが実行されません。振り込みが完了したことを必ずご確認ください。また、23:55～24:05は銀行のシステム上、手続きが反映されないことがありますので、避けてください。

受験手数料の金額、振込先ほか詳細は、19ページ「受験申込書②の記入・作成について」のうち「受験手数料の振込確認」の項をご覧ください。

「団体受験」で申し込む場合について

会社や学校などでの団体受験で、受験手数料を受験者が各々に振り込むのではなく、とりまとめ役の方が全員分を一括して振り込んだ場合、この用紙は空欄のままとしてください。

→12ページ参照

令和4年度ピオトップ管理士資格試験

公益財団法人
日本生態系協会

■書類をお送りいただく前に

各級・各部門の受験お申込に必要な書類は下記の通りです。お送りいただく前に、漏れがないかご確認ください。また、お送りいただく前にコピーをとられることをおすすめします。

1級

①通常受験/1級の再受験

- 受験申込書 書式1
- 受験申込書 書式2
- 実務経歴証明書 書式3
- 卒業証書など受験資格によって必要な書類

②他部門受験

- ①の書類一式
- 他部門の認証書のコピー

2級

③通常受験

- 受験申込書 書式1
- 受験申込書 書式2

④他部門受験

- ③の書類一式
- 他部門の認証書のコピー

⑤一部免除受験

- ③の書類一式
- ピオトップ管理士資格試験 履修状況申告書 (HPからダウンロードしてください)

受験申込時に、1級の受験者全員が提出する書類です。(2級の受験者は提出する必要がありません)

① 受験者氏名		
② 最終学歴	学校名 学部・学科 等	
	卒業年月 1. 年 月 卒業 / 2. 在学中	
③ 受験資格	<p>1級の受験資格のうち、ご自身の受験資格とする条件を①～⑦から1つだけ選択し、左の□に○印をご記入ください。⑤・⑥を選択した場合はさらに、該当する資格も1つだけ選択してください。それぞれ対応する証明書を添付していただきます。(1令和4年度ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き『9ページ・12ページ参照])</p> <p>1つ選択 ↓</p> <p>① 四年制大学を卒業後、通算で満7年以上の実務の経験年数を有する</p> <p>② 大学院を卒業後、通算で満5年以上の実務の経験年数を有する</p> <p>③ 短期大学、専門学校、高等専門学校、いずれかを卒業後、通算で満9年以上の実務の経験年数を有する</p> <p>④ 高等学校を卒業後、通算で満11年以上の実務の経験年数を有する</p> <p>⑤ 技術士(建設、農業、森林、水産、環境の5部門に限る)、1級土木施工管理技術士、1級造園施工管理技術士のいずれかの資格を取得後、通算で満4年以上の実務の経験年数を有する</p> <p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> 技術士(5部門限定) <input type="checkbox"/> 1級土木施工管理技術士 <input type="checkbox"/> 1級造園施工管理技術士 </p> <p>⑥ 2級ビオトープ計画管理士、2級ビオトープ施工管理士、2級土木施工管理技術士、2級造園施工管理技術士のいずれかの資格を取得後、通算で満7年以上の実務の経験年数を有する</p> <p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> 2級ビオトープ計画管理士 <input type="checkbox"/> 2級ビオトープ施工管理士 <input type="checkbox"/> 2級土木施工管理技術士 <input type="checkbox"/> 2級造園施工管理技術士 </p> <p>⑦ 上の学歴・資格によらない場合で、通算で満14年以上の実務の経験年数を有する</p> <p>注意 これらに関して不正や不備が発覚した場合は、その時点で、受験者本人の責任として「受験資格なし」となり、遡って受験資格、合格、認証が取り消されますので、十分にご注意ください。</p>	

受験者の実務に関する以下の記述について、相違ないことを証明します。

年 月 日

証明者による証明

所属 _____

役職 _____

氏名 _____



証明者と受験者の関係 _____

※受験者本人が証明者になることはできません。

実務の経験内容

事業の内容と、その中の当時の受験者の職務の内容について、具体的に記してください。

当該実務を行った期間、満年月数

年 月 日から 年 月 まで (満 年 月 日)

当該実務を行った当時の所属・連絡先・役職

名称、部署 _____

住所: 〒 _____

(住所のフリガナ)

都道
府県

(建物名、階数など)

電話
番号: _____

受験者の当時の役職 _____

『受験の手引き』9・20ページ参照

受験者氏名

当該実務を行った期間、満年月数

年 月 日 から 年 月 日 まで (満 年 月 日)

当該実務を行った当時の所属・連絡先・役職

名称、部署

住所：〒

(住所のフリガナ)

都道
府県

(建物名、階数など)

電話
番号：

受験者の当時の役職

実務の経験内容

事業の内容と、その中で当時の受験者の職務の内容について、具体的に記してください。

当該実務を行った期間、満年月数

年 月 日 から 年 月 日 まで (満 年 月 日)

当該実務を行った当時の所属・連絡先・役職

名称、部署

住所：〒

(住所のフリガナ)

都道
府県

(建物名、階数など)

電話
番号：

受験者の当時の役職

実務の経験内容

事業の内容と、その中で当時の受験者の職務の内容について、具体的に記してください。

変更時のみ

変更届

『受験の手引き』
14ページ参照

現住所の変更(転居・市町村合併・電話番号の変更)、氏名の変更(婚姻による改姓)、所属先に関する変更(転勤・転属・転職・移転)・・・など、受験申込時の個人情報に関して何らかの変更があった場合に、それを届け出るための書類です。

届け出が無かったり、遅くなった場合は、受験票や合否通知、認証書など重要な書類をお届けできなくなる恐れがありますので、変更は速やかに届け出てください。

まず、受験申込時の氏名と変更の届出日を記入し、受験する(した)級・部門と受験区分、受験会場を選んでください。

① 氏名	フリガナ	変更の届出日				
		年	月 日			
⑦ 受験部門	1. 1級ビオトープ計画管理士	⑧ 受験区分	1. 通常受験			
	2. 1級ビオトープ施工管理士		2. 他部門受験			
	3. 2級ビオトープ計画管理士		3. 一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)			
	4. 2級ビオトープ施工管理士		4. 筆記試験合格者の再受験(1級のみ)			
⑨ 受験会場	1. 北海道	2. 岩手県	3. 宮城県	4. 東京都	5. 新潟県	6. 石川県
	7. 長野県	8. 愛知県	9. 大阪府	10. 広島県	11. 徳島県	12. 福岡県
	13. 鹿児島県	14. 沖縄県	A. キャンパス受験	B. サテライト会場		

次に、変更のあった事柄について、変更前と変更後の情報をそれぞれと、その変更がいつから有効となるのか、ご記入ください。

また、それについてお尋ねしなければならぬケースも多々ありますので、日中につながる電話番号(携帯電話など)も必ずご記入ください。

変更前

変更後

年 月 日 より有効

日中につながる
電話番号
(携帯電話など)

(携帯電話の番号ではない場合) →
これはどちらの電話番号ですか?
自宅、勤務先、呼び出し・・・など

(ご連絡先やお名前等について)

ビオトープ管理士継続教育の登録者、(公財)日本生態系協会の会員、日本ビオトープ管理士会の会員、子ども環境管理士の有資格者の場合は、それらについても変更点を反映させてもよろしいですか? よろしければ、ビオトープ管理士係(人材開発部)より、然るべき担当と情報を共有します。

※日本ビオトープ管理士会は別団体ではありますが、先方に問い合わせのうえ受験者さまがご在籍であることを確認できたのちに、情報を提供します。その旨予めご了承ください。

はい / いいえ

以上を漏れなく記入したら、FAXまたは郵便で、「ビオトープ管理士係」までお送りください。



公益財団法人

日本生態系協会 ビオトープ管理士係

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル

tel. 03-5954-7106 fax. 03-5951-0246

団体専用 団体受験申込書

この書類は、会社や学校など「2人以上の団体」としてまとめて申し込む場合に必要です。
 なお、「キャンパス受験」の場合は原則として15人以上、「サテライト会場」の場合は20人以上であることが条件ですので、ご注意ください。

▼とりまとめをする方の、氏名と連絡先をご記入ください。※1

氏名			
連絡先	〒 _____		
	(住所のフリガナ)		
	都道府県	市区町村	
	_____ (建物名、会社名など)		
	電話 _____ (個人宅 / 会社等)		
	番号 _____		

▲電話番号は日中つながるものにしてください。電話番号の記入がない場合、書類に不備があったり受験票などが届けられないときに、連絡することができません。

合否一覧の送付について

希望する (受験者全員 合意済)

必要ない

▲まとめて申し込んだ受験者の、合否の一覧を送ることができます。それを希望するか、送る必要がないか、□に○をご記入ください。※2

人数	人	受験会場	1. 北海道	2. 岩手県	3. 宮城県	4. 東京都	5. 新潟県	6. 石川県
			7. 長野県	8. 愛知県	9. 大阪府	10. 広島県	11. 徳島県	12. 福岡県
			13. 鹿児島県	14. 沖縄県	A. キャンパス受験	B. サテライト会場		

▼まとめて申し込む受験者の、受験する級・部門、氏名を、それぞれご記入ください。10人を超える場合は、別紙で名簿を添付しても構いません。

級	部門	氏名	級	部門	氏名
級	部門	氏名	級	部門	氏名
級	部門	氏名	級	部門	氏名
級	部門	氏名	級	部門	氏名
級	部門	氏名	級	部門	氏名

ご注意

まとめて振り込んだ受験手数料の領収書・証明書をここに貼った場合は、各受験者の『受験申込書②』は上半分の「出席確認・本人確認(写真票)」の囲みの中だけを記入・作成してください(下半分「受験手数料の振込確認」の囲みは空欄のままとしてください)。
 →12ページ参照

受験手数料の振込確認(団体受験)

会社や学校などでの団体受験で、受験手数料を受験者が各々に振り込むのではなく、とりまとめ役の方が全員分を一括して振り込んだ場合は、ここにその領収書・証明書の類をのりで貼ってください。実物を会社の経理に提出しなければならない場合などには、実物ではなくコピーでも構いません。後日、銀行から通知される振込情報と照合し確認します。

はがれ落ちないよう、しっかりと貼ってください。貼る向きは、タテ・ヨコを問いません。また、必ずしも全面にのりを塗る必要はありません。サイズが合わず用紙からはみ出た場合は、はみ出た部分を折り畳んでください。

インターネットで振り込んだ場合は、「誰が」「いつ」「いくらのお金を」「どの口座に振り込んだのか」が分

かる画面(詳細の照会ページ、振込後の通知メールなど)を印刷し、この用紙にホッチキスでとめるなどして添付してください。ご本人の口座の残高が見えてしまう場合は、その部分を黒く塗り潰していただいで構いません。

なお、インターネットでの振込手続では、翌日以降(休日明け)の振り込みとして取り扱われるなど「振込予約」の状態となった場合、振込予定日当日に残高が足りなければ振り込みが実行されません。振り込みが完了したことを必ずご確認ください。また、23:55~24:05は銀行のシステム上、手続きが反映されないことがありますので、避けてください。

詳細は19ページ「受験申込書②」の記入・作成についての「受験手数料の振込確認」の項をご覧ください。

※1 まとめて申し込んだ受験者の合否一覧の送付を希望する場合、ここに書かれた「とりまとめをする方」に送られます。

※2 合否の一覧には、得点は記載されません。また、1人でのお申し込みには対応できません。なお、合否一覧の送付については、受験者全員の合意を必ず得てください。合意を得ない場合の個人情報の扱いについては、当方は責任を負いかねます。



ビオトープ管理士

Biotope Planners and Builders

「ビオトープ管理士[®]」は(公財)日本生態系協会の登録商標です。

「ビオトープ管理士[®]資格試験」「ビオトープ管理士[®]セミナー」は、環境教育等促進法に基づき、それぞれ環境人材認定事業、環境人材育成事業に登録されています。詳しくは環境省「環境人材育成・認定等事業データベース」のサイトをご覧ください。

「1級ビオトープ施工管理士」「1級ビオトープ計画管理士」は、公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録規程に基づき、公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格(国土交通省登録資格)に登録されています(品確技資第250号、251号)。詳しくは国土交通省のサイトをご覧ください。

(公財)日本生態系協会は、自然と伝統が共存し美しく持続するまちづくり・くづくりに向けた提案を行うシンクタンクです。

1992年の設立以前よりアメリカと欧州(ドイツ)に事務所を置き、世界各国の行政やNGOと連携を図っています。

政策提案

- 美しい日本をつくるための政策の提案
- 自然や伝統文化など各地の魅力を活かした地域づくりの計画の提案

普及・啓発

- ビオトープ事業を担う最先端の技術者「ビオトープ管理士」の認証
- 幼稚園教諭や保育士、保育教諭を主対象とする「こども環境管理士」の認証
- 生物多様性の保全・回復を定量的に評価する「JHEP」認証シリーズ
- 「全国学校・園庭ビオトープコンクール」を通じた先進事例の発信
- 自然とのふれあいを大切にするドイツの園づくりツアーなどの実施
- 指導者の教育やカリキュラムの開発

調査・研究

- 生物の多様性に関する調査・研究
- 多様な自然の生態系を再生する手法に関する調査・研究

ナショナル・トラスト、自然保全再生墓地

- 自然を守るために土地を取得するナショナル・トラスト活動
- 自然を再生するお墓「森の墓苑」の運営 … など



公益財団法人

日本生態系協会 ビオトープ管理士係

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル

tel.03-5954-7106 fax.03-5951-0246

受付時間 月-金曜日 9:00~18:00 土曜日 9:00~15:00

「ビオトープ管理士」で検索!

biotop-kanrishi.org

